

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	060302010	予算コード	04070060	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	ポンプ場維持管理事業	正規職員数	1.6	国庫支出金	0	有効性	A	老朽化が進む中で日々の維持管理の重要性が高まる。また、長寿命化対策事業も必要不可欠なものとなる。	
担当課	経営総務課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	A		
	■法律・政令・省令 下水道法第3条	歳出(千円)		その他	19,038	受益者負担	該当なし		
		人件費総額	14,118	一般財源	159,890				
				減価償却費	0				
				事業費	164,810				
事務事業類型	施設管理事業	フルコスト(千円)	178,928	緊急性			B	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	1,778	公的関与			A	適正な維持管理を行い、浸水防除・良好な生活環境の保全に努めた。	
対象		活動指標	H30実績	実施主体・委託化			D		
その他	対象数	管理する雨水ポンプ台数	12.0	他の事務事業との関連			A		
		管理する汚水ポンプ台数	16.0	透明性			該当なし		
事業の内容		成果指標	H30実績	財政健全化計画			該当なし		
①中央ポンプ場 北ポンプ場の雨水ポンプ(12台)の運転操作並びに各設備の維持管理や法令点検業務を行う。また、ポンプ場内に流入したし渣(ゴミ)・沈砂の搬出業務を行う。 ②汚水中継ポンプ場(市内16箇所) 低地で発生した汚水を自然流下で排水する管渠まで圧送するための中継ポンプ場であり、ポンプ及び付属設備の点検業務を行う。		点検する雨水ポンプ台数	12.0	財政健全化の取組			該当なし		
		点検する汚水ポンプ台数	16.0	改革改善プラン達成度			該当なし		
事業の目的		コスト指標	H30実績						
雨水:ポンプ場排水区域内の雨水排水を大阪湾へ排水し、浸水防止など市民生活を保全する施設であり、降雨時にその能力を十分に発揮させるための適正な管理。		点検する雨水ポンプ1台当り経費	14,360.0						
汚水:良好な生活環境を保つための適正な管理。		点検する汚水ポンプ1台当り経費	412,901.0						